

夏期における電力使用抑制について

夏期の電力使用抑制につきましては、キャンパスごとに策定した計画に基づき取り組んできましたが、9月末日をもって実施期間が終了しました。

学生及び教職員の皆さんには、本学の社会的使命を踏まえて、抑制策に積極的に取り組んでいただき、誠にありがとうございました。

今夏も暑い日が多かったことから、抑制策の実施に当たって、相当の不便や忍耐を強いられたのではないかとの思いを致しています。

お陰さまで、各キャンパスにおける電力使用抑制計画の目標を達成することができました。

一方で、省エネルギー法や環境確保条例に基づき、本学は、エネルギーの総使用量を削減することが求められています。とりわけ、南大沢キャンパスには、極めて厳しい削減義務が課されています。本学には、大都市の持続的な発展のため、環境負荷の低減に努め、社会に積極的に貢献していく責務があります。

学生及び教職員の皆さんにおかれましては、このような本学の状況をご理解いただき、引き続き、エネルギーの総使用量の削減に努めていただきますよう、よろしく申し上げます。

平成23年10月4日

首都大学東京学長 原島 文雄